

課題の種類1	学校と家庭の課題
課題の種類2	家庭等における学習習慣の定着
背景・現状・課題の詳細	学校の授業以外での学習習慣がない児童・生徒が多い状況があるため、家庭等における学習習慣の定着化が課題である。
これまでの取組状況	これまでの放課後学習支援では、実施していない学校があった等、各学校により運用状況にばらつきがあった。
左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	児童・生徒の授業以外の学習習慣の定着化を推進するため、全小・中学校において、各校の状況に合わせた放課後学習支援を学校支援ボランティアが実施する。
本事業で達成する目標 (アウトカム)	学校のニーズに合わせた放課後学習支援を学校支援ボランティアが実施することにより、学校や教員の負担軽減を図る。
目標の達成度を 測る指標	全小・中学校において実施する放課後学習支援の年間合計時間数
現状の数値	1206
単 位	時間
本年度の 目標値	1440
実績値	1040
評価・分析	各小・中学校の状況に合わせて放課後学習支援を行った。令和7年3月実施のアンケートにより、実際に教職員の負担軽減につながったという意見の他、児童の学力の保障の一端となっているという意見もあった。